

# 指導員資格 検定基準

Technical Fundamentals



指導員資格

指導員資格 検定基準 1 コーチ 1 の検定基準

一般社団法人日本バトン協会

BATON TWIRLING ASSOCIATION OF JAPAN

# 10



# C1 検定について

## ■実技検定

技能資格グレード1～4の内容より

基本動作・ボディワークから 3種類

基本操法・応用操法から 5種類

コンビネーションから 2種類

受講生は、講師が指定した内容を実施します。

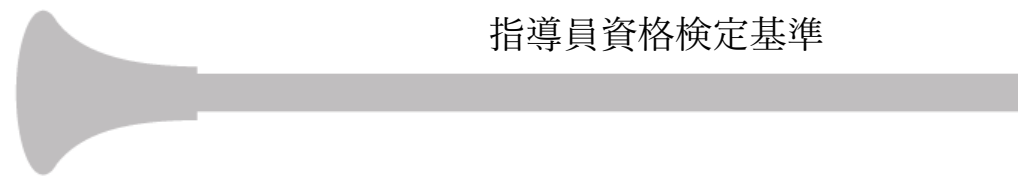
計10種類の合計が85点以上で合格となります。

# C1 検定基準

## ■実技検定 採点基準

技能資格検定 (参考)	採点	評価内容	理解度 (%)	実施度 (%)	合計 (%)
A (10)	10 9.5	操法 (動作) を理解し、正確に実施できる	40	40 ~ 60	80 ~ 100
B (8)	9.0 8.5	操法 (動作) を理解し、ほぼ正確に実施できる	40	20 ~ 40	60 ~ 80
C (6)	8.0 7.5 7.0 6.5	操法 (動作) を理解しているが、実施は不安定である	40	0 ~ 20	40 ~ 60
D (4)	6.0 5.5 5.0	操法 (動作) を理解しているが、実施は不正確である	40	0	20 ~ 40
E (0)	0	操法 (動作) を理解していない	0	0	0

- ・やり直しは、原則として2回までとし、一番良くできたものを採点する。
- ・理解度を確認する。(実技にミスがあっても、理解できていれば可とする)



## ■実技検定 採点内容（チェックポイント）

- (1) 正しい姿勢・・・正しい身体の使い方、リブケイジアップ、ターンアウト
- (2) フォーム・・・適切なバトンの位置、適切な身体の向き（腕、肘、膝、爪先の位置）
- (3) 正しい操法・・・正確なバトンの回し方
- (4) グリップ・・・握り方、握る位置
- (5) リズム・・・一定のリズム、カウント
- (6) パターン・・・適切なパターン
- (7) スムースネス・・・なめらかさ
- (8) 理解度

## ■実技検定 エラー（マイナス要因）

- |               |  |
|---------------|--|
| ・ 違う操法を行う     | …違う操法、動作 0点                              |
| ・ ドロップ        | …ドロップ までの評価、1度も取れない場合 5.0～6.0点（理解度を加味する） |
| ・ 回転の過不足      | …フリップ、トスの回転数 -1～-2                       |
| ・ リズム、カウントが違う | …適切でないリズム、カウント -0.5～-1                   |
| ・ ポジション       | …適切でないポジション -0.5                         |
| ・ 逆グリップ       | …グリップが反対 -0.5～-1                         |